

賜物を活かす人生

ルカによる福音書一九章11〜27節

あなたは預けなかったものを取り立て、蒔かなかつたものも刈り取られる厳しい方なので、恐ろしかったです。(21)

ある主人が十人の僕たちに公平に一ムナのお金を預け、それで商売をするように命じて旅に出ました。主人が帰ってきたとき、僕たちは商売の結果を報告しました。最初の者は十ムナをもうけ、次の者は五ムナをもうけました。ところが三番目の僕は、預けられた一ムナをそのまま返しました。商売もせずに布に包んでしまっておいたというのです。そのようにした理由を述べたのが今日の聖句です。こんな私を信頼してこのような大金を預けてくださるとは！と主人の信頼に感動して熱心に働いた他の僕たちとは違い、彼は主人を厳しい恐い存在として受け止めていたのです。そのため与えられた賜物を活かすことが出来ませんでした。神をどのようなお方として見ているか、そこに信仰生活の大きな鍵があります。神は恐ろしい方ではなく、私たちを信頼し、豊かな賜物を与えていてくださいます。